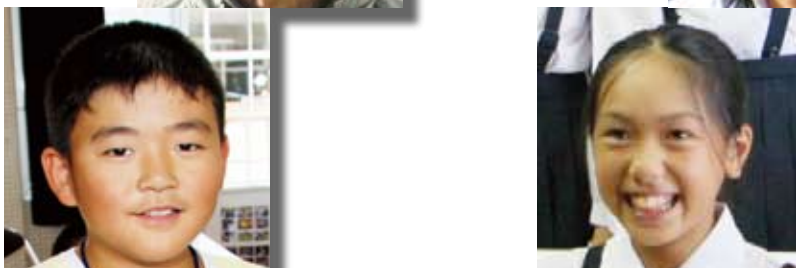
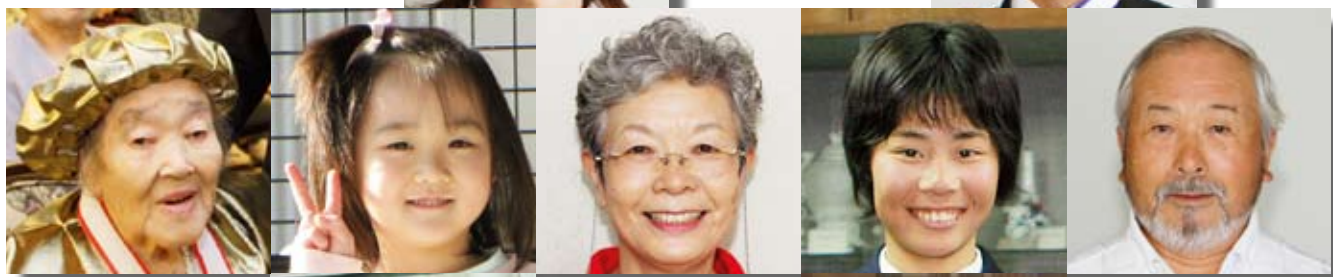




広報 伊万里



2009
(平成21年)

1 月
January

No. 659 Contents 目次

新年のあいさつ.....	2
特集 始めよう! 広めよう! 『家読』.....	4
インフォメーション伊万里.....	8
教育と文化.....	11
みんなの広場.....	12
ほがらかページ.....	14
スポーツ.....	16
くらしのチャンネル.....	18
市民の力・地域の力.....	22

今月のポイントフォト

あけましておめでとうございます。
2009年・平成21年がスタートしました。今年、『丑(うし)』年。今号の表紙は、昨年の『広報伊万里』を飾った皆さんの笑顔で干支の文字『丑』を表してみました。今年も市民の皆さんの素晴らしい笑顔に会えますように!

この冊子は1部当たり約27円で作成しています。(人件費など間接経費は含まれていません)また、企業広告による掲載料は、広報伊万里の作成費の貴重な財源となっています。

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私にとりまして、本年は、市政運営2期目の仕上げの年を迎えます。市制施行55周年と重なり合うこの年が、市民の皆様の安心と真の豊かさを創造するための礎となるよう、全力で市政運営に取り組んでまいります。

現代の社会は、本格的な人口減少社会の到来をはじめ地方分権の進展、さらには個人の価値観やライフスタイルの変化などに伴い、行政需要はますます多様化している状況にあります。こうした中で、安心で心豊かに暮らすことができる伊万里市を創造していくためには、市民の皆様との協働によるまちづくりが重要であると考えています。

昨年『市民力』『企業力』『地域力』の3つの力を市政運営の原動力に掲げ、本市が発展していくための基盤づくりに取り組んできましたが、まさしく、皆様の『力』により、伊万里の名をあらためて全国に知らしめることができた年であったと思います。なかでも、伊万里小学校コーラス部からは、NHK全国学校音楽コンクール全国大会で栄えある銅賞に輝くという素晴らしいニュースを届けていただきました。子どもたちの不断の努力と気迫が今回の栄冠を引き寄せたものと思います。

さらには、東山代町川内野集落が、黒米を生かした加工品開発や農家民泊による都市との交流活動を高く評価され、農林水産祭『村づくり部門』で日本農林漁業振興会会長賞を受賞されたほか、家族で一緒に読書を行う『家読』の取り組みなどにより、伊万里市が文字・活字文化推進大賞を全国で唯一受賞することができました。

さて、平成21年は、昨年の世界的規模での景気変動に伴い、経済が一段と減速するという状況のなかで、本市においても財政面でこれまで以上の厳しさが見込まれますが、将来を展望し取り組んできた大型プロジェクトのひとつひとつが実を結び『形』となって、私たちの前に現れる年になると考えています。

ひとつひとつ『形』に

平成21年 年頭のごあいさつ

伊万里市長 塚部 芳和



まず、産業活動と市民生活を支える都市基盤の整備につきましては、市政始まって以来の大型事業である第4工業用水道が7月から給水を開始することとなります。福岡都市圏への移動時間を飛躍的に短縮する西九州自動車道につきましても、先月、本市における着工式を行い、現在、南波多町や山代町で建設工事に取り組みられており、1日も早い完成が待たれるところでです。

また、伊万里港では、黒川町七ツ島地区において、大型化するコンテナ船に対応し水深13m岸壁の整備が進められるとともに、本年3月には県道黒川松島線バイパスの開通により伊万里湾大橋との連携による港を周回する道路体系が整うこととなるなど、国際物流港としてのさらなる発展が期待されます。

大川町東田代地区において建設が進められている井手口川ダムにつきましては、平成23年度の完成をめざし、ダム本体のコンクリート打設が開始されます。

さらに、皆様の期待が大きい新統合病院につきましては、いよいよ建設用地の造成工事に着手するほか、長年の課題であった佐賀県西部地域4市5町における広域ごみ処理施設の整備につきましては、建設地の選定と基本計画の策定に取り組むなど、施設の建設に向け大きく動き出すこととなります。

このように、待望久しい大型プロジェクトそれぞれが重要な時期を迎えることとなりますので、着実に『形』となるよう取り組んでまいりたいと思っております。

また、これからの10年間にける行政運営の指針となる『第5次伊万里市総合計画』の策定に取り組んでおり、市民の皆様との協働、すなわち市民が主役のまちづくりを中心に据えた計画としてつくり上げていきたいと考えています。

平成21年は、新しい時代を皆様とともに切り拓く伊万里市づくりの始まりの年として力の限りを尽くす決意でありますので、市民の皆様の一層のご協力をお願いします。

本年が皆様にとりまして、幸せ多い年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

市民の願いを

始めよう！みんなの家庭で



11月29日に市民図書館で開催された家読フェスティバルでは『いのちの教育紙しばい』のコーナーが設けられ、集まった子どもたちに映写や本の読み聞かせなどが行われました

うち家 読

家読フェスティバルを通して考える
わたしの家・わたしの町の取り組み

広めよう！伊万里市いっばい

平成19年6月、伊万里市は全国の市に先駆けて『家読』の取り組みをスタートしました。それから1年半が経ち、現在までに地域や学校を中心に『家読』を推進するさまざまな取り組みが広がっています。

『家読』は、家族みんなの気持ちを通わせ、信頼の気持ちを強くしていくものです。子どもが小さいときは、お父さんやお母さんが本を読んであげる。子どもは、じつと話を聴いている。この繰り返しで、親子の信頼関係を形づくり、ひいては、相手を思いやる、温かな心を育てていくのではないのでしょうか。

11月29日に市民図書館で開催された『家読フェスティバル』では、『家読シンポジウム』として、家読標語の表彰や基調講演、事例発表のほか、4組の親子によるパネルディスカッションが行われました。また、図書館ボランティアの皆さんや学校関係者の皆さんの協力を得て『ワークショップとお話し会』『いのちの教育紙しばい』など楽しいコーナーも設けられ、たくさん家族連れなどでにぎわいました。

今回の特集は、この日の『家読フェスティバル』の様態を通して、『家読』の楽しさ、すばらしさについて考えてみます。伊万里市内のたくさんさんの家庭に『家読』が広がっている、どんなに素晴らしいことでしょうか。皆さん、気軽に『家読』を始めてみませんか。きっと家族みんなで共有できる『新しい発見』があるはずです。

家読標語入賞作品

▼小中学生の部

最優秀賞

●「読みますよ」 家が輪になり 円くなる

波多津小3年 高森 浩さん

優秀賞

●本を読む ぼくのまわりに かぞくのわ

黒川小2年 松尾敦史さん

●家族といっしょに読む本で なんだか 心が ぽっかぽか

波多津小4年 栗原 涉さん

●うちどくは 家族が集う

ほっと。な時間

南波多小5年 熊川治憲さん

●語り合う 本の世界で

夢を見る

山代中1年 岩永佳真さん



家読シンポジウムでは、家読標語の入賞者や、優秀校などに対する表彰式が行われました【写真は入賞者の皆さん】

伊万里市の『家読』

『家読』とは、家族で読書の習慣を共有することです。家族みんなで好きな本を読んでも、読んだ本の話をします。難しいルールはいりません。同じ本をみんなでも読めば、家族の会話もはずみます。お互いに本をすすめ合ったり、家族で本を選ぶなど、読む本について話し合うことでコミュニケーションが深まります。

伊万里市では平成19年6月に黒川町をモデル地区として『家読』の取り組みをスタートしました。今年度は新たに大川内町、松浦町、山代町の3町をモデル地区に加え、4町で取り組んでいます。来年度からは全町・全地区に広げていきたいと考えています。

昨年10月27日、伊万里市は第2回『文字・活字文化推進大賞』を全国の自治体では唯一、受賞しました。この賞は、読書の推進などに功績のあった地方自治体などに贈られるもので、伊万里市が推進している『家読』のこれまでの取り組みなどが高く評価されました。

基調講演 『家読で読ミニケーション』

講師 佐川二亮さん（朝の読書推進協議会顧問）

講演要旨



子どもと親の会話を少なくしているもの一つに、これまでの時代にはなかったテレビゲームや携帯メールなどの『遊びの空間』があります。家族の会話が少ないということ、自分の子どもの悩みや心配事を親が知らないということ、恐ろしいことです。読書で、家族の会話を増やしコミュニケーションを深める『家読』は、私たちが長く取り組んでいる『朝の読書』

から生まれました。「家族みんなで同じ本を読めば感想を話し合える」という、子どもたちのアイデアがきっかけです。人間にとって家族は、かけがえのない一番大切な存在です。その家族関係が危うくなっている今の時代に、私たちはどう家族の絆を深めていけばいいのか、真剣に考えましょう。

これからも『家読』の先進市『伊万里市の取り組みを応援していきます。市民の皆さん、家族で大いに『読ミニケーション』を図ってくださいね。

事例発表 『黒川町の取り組み』

発表者 小島哲郎さん（黒川公民館長）

発表要旨

黒川町では平成10年に『親子の読書会』が発足し、平成13年、同会のメンバーを中心に『おはなしどんぐり』の活動が始まりました。現在でも、黒川小学校や青嶺中学校で読み聞かせなどの読書推進活動を行っています。

このように読書推進活動が盛んであったことから、黒川町は平成19年6月に『家読』のモデル地区になりました。毎月1日を『家読の日』と定

め、テレビを早めに消して『家読の時間』を持つことや、おじいさん、おばあさんから地域の昔話を聞かせてもらうことにしています。公民館でも毎週土曜日の午前中に図書室を開館する『土曜図書館』、毎月第2土曜日には『おはなし会』を開催し、その模様などを館報に掲載しています。

黒川町では、読書活動グループ、家庭、学校、公民館など地域が一体となって『家読』が定着してきています。今後も地域の連携を強め『家読の輪』を広げたいですね。

▼一般の部

最優秀賞

●家族一緒に読書して

増えたよ笑顔と楽しい会話

黒川町 入口優子さん

優秀賞

●楽しくふれあう 家読タイム

心豊かに 大きく育て！

大川内町 大久保睦美さん

●家読で 孫と未来の 夢かたる

黒川町 竹本初美さん

佳作

●家読で 会話がふえて

笑顔ふえ

一里町 西岡信利さん

●これよんで！

母のおひさは 予約席

山代町 杉元武夫さん

※たくさんのご応募ありがとうございました

学校表彰（優秀校）

●波多津小学校 ●黒川小学校

●南波多小学校

PTA表彰（努力賞）

●滝野小中学校PTA母親委員会

パネルディスカッション

『家読ってなあに』 うちどく

家読シンポジウムでは、『家読』のモデル地区4町の中で家読に楽しく取り組んでいる4組の親子をパネラーとして『家読ってなあに』と題したパネルディスカッションが行われました。4組の親子が語る『我が家の家読』をご紹介します。



佐川二亮さん



松本すみえさん・音希子さん親子



森俊介さん・結笑さん親子

自然に始まった『家読』

【富吉】ここにいらつしやる4組の親子が、どういう『家読』をしているかしっかり話を聞いて、多くの皆さんに『私もやってみよう』と思ってもらいたいですね。皆さんの自宅では、どのような『家読』をしているのですか。

【内野(母)】我が家では、特別に『家読しよう』とは言っていないです。誰かが本を読んだら、それを自然に家族の前に出して紹介して、次の人が読むという感じです。

【岩野(父)】うちでは、寝る前にベッドの上で本を読んでいます。子どもたちには本を好きになってもらいたいという思いがあって、この習慣は子どもたちが小さいころから始めて今も続けています。夫婦共働きで妻が忙しく、父親

★コーディネーター

富吉賢太郎さん

(佐賀新聞社論説委員長)

★パネラー

内野麗子さん(大川内町)

瞳さん(大川内小6年)

岩野誠次さん(黒川町)

早希さん(黒川小3年)

森俊介さん(松浦町)

結笑さん(松浦小5年)

松本すみえさん(山代町)

音希子さん(山代東小5年)

★アドバイザー

佐川二亮さん(基調講演講師)

『我が家のやり方』でいいんです

の自分がその役割を担えればいいと思います。

【森(父)】松浦小学校の育友会で『おはなしとつくん』の活動に夫婦で参加しています。学校の『第2図書館』と呼ばれるもので、たくさん子どもたちが集まってきました。そこで借りてきた本を家

の中でまわし読みしています。我が家は5人の子供がいますが、寝るときにみんなで枕を並べて本を読んでいます。うちはテレビが映らないので、自然に読書時間や家族で話す時間が増えますね。

【松本(母)】夫が大の好きで、その影響から子どもたちが本を読むようになりました。私は小学校の読み聞かせ活動に参加しています。『家読』は、小学校の『ノーテレビデー』がきっかけで始めました。テレビを消して何

をしようかと話すうち、『ぶっくん』で借りた本を読むようになり、今では親子で『家読』を楽しんでいます。

お父さんも楽しく参加

【富吉】岩野さんや森さん、松本さんのお宅など、男親の関わりはひとつのキーポイントになりそうですね。

【佐川】お父さんが『家読』に関わっているというのは大変良いことだと思います。他の地域ではあまり見られない、伊万里の特色と言えるのかもかもしれませんね。

【富吉】4つのご家庭の家の様子が見えてくるような気がします。お父さんとお母さんの、子どもたちの読書についての話を聞かせてくれますか。

【内野(母)】私は本を読むことはあまり好きな方ではありませんでしたが、母がよく読んで聞かせてくれました。だからといってその経験が直接、今の我が家の『家読』につながっているというわけはありません。私は小学校の読み聞かせボランティアとしており、その『練習』として家で子どもに読み聞かせを始めたのがきっかけだったような気がします。



【岩野(父)】私は子どものころはあまり本を読んでいませんでしたが、社会人になってから主に小説を読むようになりました。

【森(父)】私は子どものころから本が大好きでした。たまに家族で外食した際、帰りに本屋に寄って好きな本を買ってもらおうのが楽しみでした。当時買った本で、今でも持っているものがありますよ。

【松本(母)】親から読み聞かせなどをしてもらった記憶はあまりありません。たまに行くと近所の教会で、シスターが読んでくれました。私も大きくなったらかんな風な子どもたちに読んでやりたいなと、当時思っていました。

何から読んだらいいの？

市民図書館おすすめ本

我が家でも『家読』を始めてみようかな。でも、どんな本がいいのか・・・そんなあなたに毎月新刊から本を紹介しています。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。職員にお尋ねください。でも、どんな本でもいいんですよ。まずは気軽に始めてみましょう。

★絵本

『てぶくろがいっぱい』
フローレンス・スロポドキン／文
ルイス・スロポドキン／絵（偕成社）

★小学校低学年から

『チョコレートのみち』
深見春夫／さく・え（佼成出版社）

★小学校中学年から

『空をとんだボチ』
杉山亮／作（講談社）

★小学校高学年から

『走れUMI』
篠原勝之／作（講談社）

★中学生・高校生から

『のぼうの城』
和田 竜／著（小学館）
『ヴィヴァーチェ 紅色のエイ』
あさのあつこ／著（角川書店）

■問合先 市民図書館
(☎) 4646

※図書館のホームページは

伊万里市民図書館



富吉賢太郎さん



内野麗子さん・瞳さん親子



岩野誠次さん・早希さん親子

読みたい本を自分で探す

【富吉】子どもたちは、どんな本が好きですか。今読んでいる本や、一番面白かった本があれば教えてください。
【内野(子)】今は、主人公が陸上部で活躍する話の本を読んでいます。
【岩野(子)】担任の先生からもらった、主人公の女の子が妖精の扉を見つけて困難を乗り越える話の本が好きです。
【森(子)】冒険の話が大好きでよく読みます。
【松本(子)】一番面白いと思っただけです。
【富吉】本の読み方、選び方について、佐川先生からアドバイスをいただけますか。
【佐川】自分で読みたい本を自分で探すことで、主体性を育むことになりやすいです。ところで皆さんは、本を買っていますか、それとも図書館など

好きな本を開いて始まる『家読』

で借りていますか。
【内野(母)】買った本は、読まずに家の本棚で眠ってしまっていることが多いですね。『いいな』と思った本は、主に図書館で見つけて借りて読みます。読んでみて面白かったら、同じものを本屋さんで買ってしまっています。
【岩野(父)】親戚からもらうことが多いですね。子どもが大きくなって必要なくなった本は、親戚の間でやり取りをしています。
【富吉】先日、娘から電話があり、娘が子どものころ読んでいた本がまだ自宅に残っていて、それを郵送してほしいと言ってきました。子どもに読んで聞かせるそうです。家族や親戚で本が受け継がれるというのはいいことですね。
【森(父)】うちでは、買う場

次の世代に本を受け継ぐ

会話が増えて和やかに

合と借りる場合が半分半分です。最近小学校の図書館を利用することが多いようです。子どもが自分で借りてきて読んでいます。
【松本(母)】私の家庭も小学校の図書館から借りることが多いですね。

【富吉】『家読』を始めて、家族が変わったということはありますか。
【内野(母)】『家読』は、子どもが何を考えているか、精神的にどういう状態なのか、わかるきっかけになっています。精神的に落ち着いているときは、感動する本や運動関係の本を読んでいますし、何か悩んでいるときは、親のアドバイスを求めるような本を選んでいくようです。
【岩野(父)】子どもには、母親には話せても父親には話せないことがあるみたいですが、『家読』のときには、父親の私とも話やすい雰囲気ができます。『家読』を始めて、親子の会話が増えましたね。

【森(父)】私のところは、『家読』が家庭の中に入ってきたというより、以前から家庭内に『家読』の雰囲気があった、



それが続いている、という感じがします。
【松本(母)】子どもたちの想像力が高まっているのを感じます。家の中で本に関する話題が増え、家中に和やかなムードが漂っています。『家読』に取り組んでよかったと、夫とも話しています。
【佐川】家庭内に本がある光景は美しいと思います。『家読』を通じて、この4組のお宅のような『自然体』の家族が増えていけばいいですね。
【富吉】本を読み通すことを続けることで、忍耐力や他人に対する思いやりが生まれます。ぜひ、この伊万里で、たくさんのお宅に『家読』を広げてもらいたいと思います。

男女共同参画都市宣言8周年記念

ひとひと 女と男きらめきフォーラム 林田スマさん講演会



- 日時 1月18日(日) 12:30 開場
 - 会場 市民センター・文化ホール
 - 講演 演題『みんな元気に地域づくり』
～男女協働参画社会の実現に向けて～
講師 フリーアナウンサー
大野城まどかぴあ男女平等推進センター所長
林田 スマさん
 - スケジュール
 - ▷開場 12:30 ▷開会 13:00
 - ▷寸劇(有田はがくれ劇団 美・田ん中) 13:10
 - ▷講演 13:40
 - ▷みんなで参加〇×クイズ 15:00
 - ▷閉会予定 15:40
- ※入場無料 手話通訳・託児サービスもあります
■問合せ 男女協働・まちづくり課 (☎☎2115)

講師プロフィール

林田 スマさん

福岡県嘉穂郡出身
元RKB毎日放送アナウンサー、昭和46年に結婚のため退社。9年間の専業主婦を経て昭和55年フリーのアナウンサーとして仕事に復帰。平成8年4月より大野城まどかぴあ女性センター(現・男女平等推進センター)所長に就任。現在、筑紫女学園大学非常勤講師、福岡県社会教育委員ほか多数の役職を兼ねら

れ、テレビやラジオの番組を中心に、講演、シンポジウム、エッセーの執筆など多方面で活躍中です。

- 主な著書 『ことばの花束』『こころの花束』
- 主なラジオ番組(RKB) 『お母さんにバンザイ』(土曜日午後5時5分～5時20分) 『林田スマのことばの花束』(土曜日午後5時50分～6時)



失業者等緊急相談窓口を設置しています

市では、昨今の急激な景気後退による雇用情勢の悪化に伴い、失業者の不安解消と生活不安への支援のため、失業された人を対象とした『緊急相談窓口』を設置しています。相談の内容をお聞きしながら、適切な窓口の紹介などを行います。お気軽にご相談ください。

●相談時間 午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日を除く)

●場所 市民相談コーナー(伊万里市役所1階)

●問合せ 情報広報課 市民サービス係 (☎☎2136)



サル・イノシシ 注意報!

サルやイノシシが、数年前からエサなどを求めて住宅地に頻繁に出没しています。野生動物は本来、臆病な生き物であり、市民に危害を加えたという事例はほとんどありませんが、事故防止のため、サルやイノシシを見かけたときは以下のような対応をお願いします。



▶目を合わせない

自分の背中を見せないように、慌てずに後ずさりですの場を離れましょう

▶刺激を与えない

人間の大声や物音、カメラのフラッシュは逆効果

●問合せ・連絡先

農山漁村整備課 (☎☎2591)

▶エサを与えない

人間なれを招き、エサ場として認識するきっかけとなり、繰り返し出没するようになります。田畑の周りなどに野菜クズなどを捨てないようにしてください

厚生労働大臣表彰

(毎月勤労統計調査)
岩政 咲枝子さん(立花町)

- 佐賀県統計協会総裁表彰
 - 加茂 英秋さん(南波多町)
 - 平原 武次郎さん(蓮池町)
 - 井手 武昭さん(波多津町)
 - 日浦 忠好さん(東山代)
 - 金武 智子さん(黒川町)

平成20年度
統計功績者表彰受賞者

経済産業省表彰(感謝状)

武藤 司さん(東山代町)

秋の叙勲・褒章

おめでと
う
ございます

叙勲

旭日 双光章

▼吉永昭三さん(大坪町)
現佐賀県獣医師会副会長

スポーツ・フェスタ IN 伊万里

～北京の感動を再び伊万里で～



上野投手、伊万里へ

昨年夏に開催された中国・北京オリンピック。エース上野投手が413球を投げ抜き、金メダルを獲得した『ドラマ』は、多くの国民に感動と勇気を与えてくれました。

金メダリストのオリンピックに賭けた『熱い思い』にふれてみませんか。

- 日 時
1月17日(土) 午後5時30分～
- 会 場 市民会館
- 入場料
▷大人 1,500円
▷学 生(高校生以下) 1,000円
ゲスト
▷宇津木 麗華 さん(ルネサス高崎女子ソフトボール部監督)
▷上野 由岐子 さん(北京オリンピック金メダリスト)
▷乾 絵美 さん(北京オリンピック金メダリスト)
- 内 容
▷トークショー
▷ゲストのサインなどが当たる抽選会など
※ゲストから中学生・高校生へのソフトボール実技指導も
あります
- 定 員 1,000人
- 問合先
スポーツ・フェスタ in 伊万里実行委員会事務局
(体育保健課内 ☎ ☎ 3187)



宇津木麗華 監督



上野由岐子 投手



乾 絵美 捕手

国際アマチュア陶芸展 伊万里2009作品募集

土の香り漂う焼き物の里「伊万里」から、国内はもとより広く世界のアマチュア陶芸家に呼びかけ「国際アマチュア陶芸展伊万里2009」を開催します。

情熱と創造性に富んだ皆さんの作品をお待ちしています。

● 作品受付期間

2月2日(月)～27日(金)

午前9時～午後5時

● 作品搬入先

伊万里・有田焼伝統産業会館(大川内山)

● 出 展 料

▽一般の部 1000円

▽子どもの部(中学生以下) 無料

● 主な表彰

▽一般の部

鍋島大賞(1人…副賞8万円)

優秀賞(1人…副賞3万円)

特別賞(2人…副賞2万円)

▽子どもの部

優秀賞(1人…記念品)

特別賞(2人…記念品)

● 募集要項請求先・問合先

国際アマチュア陶芸展伊万里実行委員会

(商工観光課内 ☎ ☎ 2110)



昨年的一般の部 鍋島大賞作品
『花器(貼り木の葉文)』



昨年の子どもの部 優秀賞作品
『ひまわりいっぱい』

パブリックコメント案内

- ◆公表する案および資料
伊万里市一般廃棄物処理基本計画（案）
- ◆意見募集期間
1月5日（月）～2月4日（水）
- ◆案の公表先・入手先
①環境課または情報広報課市民サービス係
②各町公民館または市民図書館
③市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.lg.jp>
- ◆意見の提出方法
意見は、住所・氏名（または団体）を明記のうえ次のいずれかの方法により提出してください。なお、お寄せいただいた意見については、その概要とそれに対する市の考え方を市のホームページなどで公表します
①電子メール kankyou@city.imari.lg.jp
②郵便 〒848-8501
伊万里市立花町 1355-1
伊万里市役所 環境課 あて
③直接提出 案の公表先①または②へ提出してください
④ファックス 0955-27650
- ◆問合せ 環境課リサイクル推進係
(☎)2145)

パブリックコメント（市民意見提出手続制度）

伊万里市一般廃棄物処理基本計画（案）に対する

ご意見をお寄せください



伊万里市では、ごみの減量化とリサイクルを推進し、環境への負荷が少ない『循環型社会』の実現に向け、平成21年度から平成30年度までのごみと生活排水の処理の基本的な方針を定める『一般廃棄物処理基本計画』を策定しています。

この計画では、現在の伊万里市のごみ処理の現状と課題を確認し、目標を設定します。そして、その目標を達成するための具体的な行動計画について定めます。

ごみ処理は市民の皆さんにとって身近なことです。一人ひとりの行動が良好な環境を次の世代に引き継いでいくための第一歩となります。

今回公表するこの案について、より多くの市民のご意見を参考にさせていただくため『パブリックコメント』を実施します。市民の皆さんのご意見をぜひお寄せください。

西九州自動車道（伊万里市域）が本格着工
南波多小で着工式典を開催

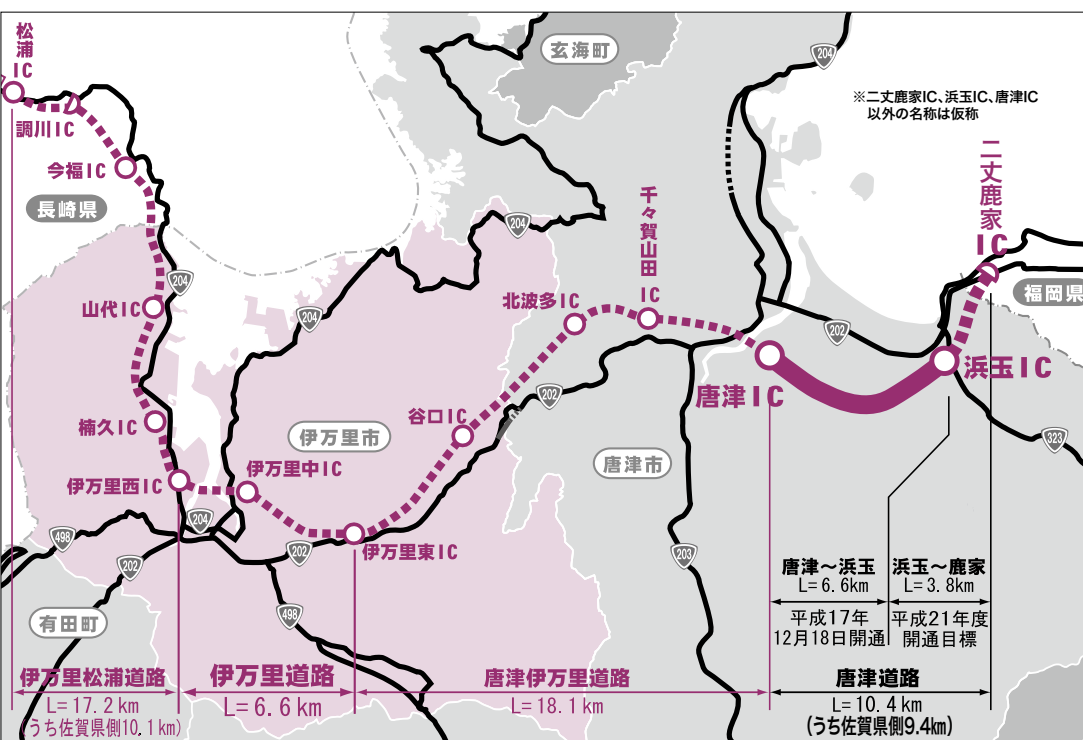
12月14日、南波多小学校体育館で西九州自動車道（伊万里市域）着工式典が開催されました。

この日は、伊万里市西九州自動車道建設促進期成会会長の塚部市長をはじめ、前田市議会議員のほか、古川知事や県選出国会議員など関係者が出席。本格着工を祝うとともに、一日も早い完成を祈願しました。



▶塚部市長（左から3人目）、前田市議会議員（同2人目）ら関係者による着工式での『鍬入れ』。地元南波多保育園児も参加しました。【南波多小学校体育館】

西九州自動車道は、福岡市を起点として唐津市、伊万里市、長崎県松浦市、佐世保市を経由して武雄市に至る延長約150kmの一般国道の自動車専用道路です。佐賀県区間は唐津道路、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路の4区間（左図参照）で事業が進められており、今回の伊万里市域の着工を経て、南波多町（唐津伊万里道路）と山代町（伊万里松浦道路）でスタートしている建設工事が本格的に進むこととなります。



心の潤滑油

このコーナーでは、隔月のシリーズで掲載
しています。これを手がかりに、家庭で人権・
同和問題について話し合ってみましょう。

人権とは『誰もが生まれな
がらにして持つている幸せに
自分らしく生きる権利』のこ
とです。普段から人権を意識
して暮らしている人は少ない
でしょうが、日々の生活の中
に人権は大きく関わっていま
す。私たちが幸せな生活を送
るためには、一人ひとりの人
権が守られることが大切です。

家庭・学校・職場・地域な
どで私たちは毎日いろいろな
人と出会っています。人権を
守るとは、日々の生活の中で
相手を大切に思う心、相手へ

の『思いやりの心』を持つこ
とです。詩人の宮澤章二さん
は次のように詠っています。

心は見えないけれど

心づかいは見える

思いは見えないけれど

思いやりは見える

やさしい思いが

やさしい行為になったとき

心ははじめて生きる

心が生きていることは

人間が生きていることだ

『思いやり』とは、相手に
関心を持ち温かい心で接する
ことです。その基本は、挨拶
と感謝の言葉です。挨拶は心
を開く力を持っています。挨

拶から会話が生まれます。心
の結びつきが広がっていきま
す。ですから、挨拶は心のか
け橋ともいわれます。

「ありがとう」は、人を優し
い気持ちにする感謝の言葉で
す。「いつも感謝しているよ。
言わなくてもわかっているだ
ろう。」と思う人もいるかもし
れませんが口に出さなければ
相手の心には伝わりません。
「ありがとう」は心を届ける魔
法の言葉ともいえます。

挨拶と感謝の言葉は、人と
接するときの潤滑油の役割を
果たします。意識して実行す
ることで力を発揮し、温かい
人間関係づくりにつながりま
す。『思いやりの心の輪』を広
げ、誰もが自分らしく輝いて
生きていける社会を創りあげ
ていきたいものです。

人権週間にあわせ『いじめなし』都市宣言キャンペーン

市内の全小学生に人権啓発資料を贈呈

市では、12月4日から10日
までの人権週間の取り組みと
して、『いじめなし』都市宣言
キャンペーンを行いました。

これは、市内の全小学生に
人権啓発資料を配付したもの
で、16小学校のうち今年は8

校で贈呈式を行いました。

啓発資料は小学1年生から
3年生向けと、4年生から6
年生向けの2種類がありま
す。児童の皆さん、いじめや
差別のない明るい仲間づくり
に役立ててくださいね。

郷土の文化財

伝統の祭りや行事①

鬼火たき

〜一年間の無病息災を祈る子ども中心の火たき行事〜

鬼火たきは、市内全域の
農村部で、1月7日か、そ
の前後の日の早朝に行われ
ています。夕方に行う地区
もあります。

子ども中心の

火たき行事で、
かつては男子だ
けで行いまし
た。現在では、
大人が準備を手
伝い、男子と女
子が一緒に行い
ます。

竹で小屋を組

み、一晚寝泊ま
りした後、小屋
に火をつけて燃
やしていきまし
た。現在では、寝泊まりす
る地区はまれで、小屋を組
まずに焚き火をするだけの
地区もあります。

小屋を燃やすときの竹の
破裂音が、鬼（災いや病氣



昨年1月7日に行われた大川内町市村の「鬼火たき」

の象徴)を追いはらうとい
われているので、鬼火たき
と呼ばれるのでしよう。こ
の火にあたり、この火で焼
いた餅を食べると風邪をひ
かないとい
ます。

類似する正
月の火たき行
事は全国で行
われています。
九州で
は、1月7日
の人の節供
(七日正月)
に、一年間の
無病息災を祈
る行事として
行うところが
多いようです。

火たき行事は特に印象深
く、子どもたちに、ふるさ
との記憶として残ると思
います。大切に伝えていき
たいものです。

◆問合せ先 生涯学習課

(☎) 33186



↓子どもも大人も気分爽快！心地よい汗を流した後、参加者が揃って記念撮影

11.23



伊万里市出身の登山家・井本重喜さん（右）も参加しました（左は塚部市長）



ごみを拾いながらマイペースで山登り。ポリ袋4つ分のごみが集まりました



みんなの広場

美しい自然を後世に残そう

心身もリフレッシュ！黒髪山清掃登山
伊万里市、有田町、武雄市でつくる『県立黒髪山公園整備促進期成会』の主催で『黒髪山清掃登山』が開催されました。ごみ拾いなど清掃活動を行いながら自然豊かな黒髪山の登山を楽しむ催しで、この日は5歳から76歳までの70人が参加。乳待坊公園をスタートするコースでは2^{キロ}の道のりをおよそ1時間かけて西光密寺に到着。参加者は、ごみを拾いながら自分のペースで登山を楽しみ、自然保護と心身のリフレッシュを図りました。

大 前田家住宅でテーブルコーディネート展 庄屋に映える『季節の彩り』

立花町の前田家住宅（国登録有形文化財建造物）で『季節を彩るテーブルコーディネート展』が開かれました。これは大坪町の歴史研究グループ『大坪塾』の主催で、今回で2回目になります。市内外から訪れた大勢の観客は『大庄屋』の庭園を彩る紅葉に包まれながら、市内9窯元の器を使った美しいテーブルコーディネートを楽しみました。



11.29

↑ 11月28日から30日までの3日間に853人が訪れました

↓前伊万里公民館長・小野原保子さん（右）の指導で楽しく作業



12.6

世界で一つだけの『作品』が完成

親子でチャレンジ！クリスマスリース作り
伊万里公民館でクリスマスリース作りが行われました。これは、子ども啓蒙舎塾実行委員会の取り組みで、伊万里小の児童を中心に26人の子どもたちと12人の保護者が参加。材料の『つづらかずら』を編んで輪を作り、木の実やリボンなどお気に入りのアクセサリーをトッピング。『世界で一つだけの』クリスマスリースが完成しました。

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所情報広報課広報係までご連絡ください。(☎234313広報係直通)

伊 中国・済南市で『伊万里食文化交流会』開催 万里湾ブランドの輸出拡大へPR

中国山東省済南市で伊万里湾・アジアネットワーク事業促進協議会による『伊万里食文化交流会』が開かれました。ハマチの解体ショーや伊万里湾産の豊富な食材を使った試食パーティーには山東省政府関係者など200人が参加。伊万里食と農を考える会による料理教室や伊万里焼の展示なども行われ、伊万里湾ブランドを大きくPRしました。



↑ハマチの照焼や伊万里産ドレッシングのサラダなどが並びました

↓『真つ赤な太陽』と『お祭りマンボ』を歌った^{まくらかい}作楽会の皆さん



高 市民音楽祭開催、16団体が自慢の楽曲を披露 らかに歌った『ふるさとの明日』

『ふるさとの明日を歌おう』をテーマに、今年で17回目を迎える市民音楽祭が市民センターで開催されました。第1部には、市内で活動する音楽グループなど16団体が参加。日ごろの練習の成果を披露し、美しい歌声を会場いっぱいに響かせました。また、第2部には伊万里小コーラス部などの小・中学生が登場し会場を沸かせてくれました。

買 市街地でチャリティー餅つき大会、益金を寄付 い物途中にペッタン、ペッタン

伊万里駅南側の市街地で『チャリティー餅つき大会』が行われました。これは、市内のドラッグストアによるボランティア活動の一環で、通りがかった買い物客やちびっ子が飛び入りで杵を取りペッタン、ペッタン。できあがった5*の餅がその場で配られ、集まった『募金』14,349円は、全額、社会福祉協議会に寄付されました。



↑ペッタン、ペッタン、子どもたちも飛び入りで参加しました

↓新しい世話役の顔に墨が塗られる古賀地区の『つうわたし』



墨 大坪町古賀地区で伝統行事『つうわたし』 だらけの顔で地区を巡行

大坪町古賀地区の伝統行事『つうわたし』がありました。これは、地区の氏神様『今岳大権現』の分霊の世話役(頭)を次の当番に引き継ぐ催しです。新しく決まった世話役の顔には墨が塗られ、お互いの顔を見て大爆笑。世話役の面々は代々伝わる衣装を身にまとって行列を組み、さい銭持ち、ほら貝吹きなどの役を決めて地区内を巡行しました。

ほががらが ページ



笑顔が素敵な
川原シカさん

11月22日と12月16日、めでたく百歳の誕生日を迎えられた市内の2人の高齢者を塚部市長が訪問し、記念品を贈呈しました。

百寿メダル贈呈

11月22日、川原シカさん（大坪町）に塚部市長から92番目となる百寿メダルが贈られました。シカさんは、現在、少し耳が遠く、足が不自由なほかは、お元気そのもの。日中はテレビを見て過ごすことが多く、相撲、野球などのスポーツ観戦が大好きで、また、メガネなしで新聞を読んでいるそうです。この日、シカさんは、穏やかな

表情で市長が帰るまで、もらったメダルをずっと大事に握りしめていました。
12月16日には、山田ハンさん（二里町）に塚部市長から93番目となる百寿メダルが贈られました。ハンさんは現在、目が少し不自由なほかは、健康状態は良好。長生きの秘訣は『感謝』の気持ちをお忘れないうことというハンさんは、この日、大好きな歌を披露。塚部市長から「市内最高齢者をめざしてください」と話があると嬉しそうにほほえんでいました。



歌も披露した
山田ハンさん

いきいき健康づくりフェスタ

親子で楽しく遊びました



楽しく学んだレクリエーション☆

11月29日、日本一の元気なまちづくりをめざし『いきいき健康づくりフェスタ』が市民センターで開催されました。

午前中の「親子ふれあいの部」では、わくわくふれあい遊びや寸劇の『むし菌予防』、たっしやか体操の子どもバージョンなど、子どもから大人まで実際に体を動かして楽しくレクリエーションを学びました。毎年恒例のよちよち大会は、元気な赤ちゃんでいっぱい。途中で泣き出す子もいましたが、みんな一生懸命ゴールしました。



会場のみんなで参加♪
たっしやか体操♪

午後の「たっしやかフェスタ」では、たっしやか体操から始まり、記念講演では、認知症予防改善に効果が見られる『学習療法』に取り組みされている山崎律

美さん（大川市介護老人福祉施設・永寿園園長）を講師に招き、『いきいきと過ごすために〜認知症学習療法の取り組み〜』と題して講演が行われました。

また、ことばと聞こえや耳と聴こえ、歯などの各種相談コーナーのほか、記念手形・足型をとるコーナー、手作りおもちゃを作るコーナーなどを開設。親子で楽しめる多彩な催しがあり、この日、参加したたくさんの方の親子連れは、『健康』について楽しく学ぶことができ、充実した1日を過ごしました。



ゴールまで泣かないぞっ

四季の詩

元旦や 里富士の景 改まる

船屋町 中島 不識洞

襟正し 新の手帳に 向き合へば

ペン先少し 震へてをりぬ

東山代町里 出雲 清子



いただきます！一緒につくってみんばに感謝



*** ほうれん草ソテー ***

東山代町：小宮理子さん・お母さん



**食べよう！
朝ごはん！**

朝ごはんは、体をあたため頭を働かせる効果があり、1日のリズムをつくります。特に、仕事を持つ人、子どもや学生には欠かすことのできない1日の活動源です。

昨年2月に行った、『親子でつくる朝ごはんコンクール』の入賞作品の中から、簡単レシピを紹介します。

★材料 (2人分)

- ほうれん草 (10²) 白ごま (少々)
- ウインナー (2本) 塩・こしょう (少々)
- ごま油 (小さじ1)

★作り方

- ① ウインナーは斜めに切り目を入れながら、斜め半分に切る
- ② ほうれん草は2~3^号の長さに切る
- ③ ごま油でウインナーを炒め、次にほうれん草を加え炒める
- ④ 塩・こしょうで味付けして、最後に白ごまを加えて、炒めあわせればできあがり



市民ネットワーク「いまり」の理事長に選ばれた古賀幸則さん(前列中央)と会員の皆さん

市内の市民活動団体が一堂に集い、市民ネットワーク『いまり』の設立総会が11月27日、市民交流プラザで開かれました。
この市民ネットワーク『いまり』は①人をつ

市民ネットワーク『いまり』設立！

なく交流の場②情報の発信・収集の場③ネットワークによる協働のまちづくりの場を目的に設立され、地域の活性化とまちづくりを協働して進めていくことをめざしています。市民ネットワーク『いまり』の会員(賛助会員含む)は下表のとおりです。

No.	団体名	代表者
1	いまり SGG	代表 梶山 博敏
2	伊万里・食と農を考える会	会長 金子 弘子
3	伊万里おはなしキャラバン	代表 腰 優子
4	伊万里子ども劇場	運営委員長 吉富 宏美
5	伊万里市子ども会連合会	会長 前田 正義
6	伊万里市日中友好協会	会長 塚部 芳和
7	伊万里市ボランティア連絡協議会	会長 松尾 清
8	社団法人 伊万里青年会議所	理事長 古賀 幸則
9	伊万里地区認知症の人とその家族の会 ひまわり会	会長 堀 英作
10	特定非営利活動法人 伊万里湾小型船安全協会	理事長 松園 作好
11	特定非営利活動法人 NPO 小麦の家	理事長 片岡 洋子
12	クリーンの環	代表 松尾 加代子
13	古伊万里ライオンズクラブ	会長 川添 智圓
14	寿暮隠居倶楽部	代表 柴原 信喜
15	地域社会活動研究会	代表 深江 俊之
16	図書館フレンズいまり	代表 鈴木 幸子
17	特定非営利活動法人 全国訪問美容・訪問託児センター	理事長 藤 早百合
18	いまり(菜の花)の会	代表 脇山 正一
19	パブリック・アクセス・チャンネル 伊万里市民チャンネル	会長 藤 泰治

(順不同)

ほほえ美さん

まゆこ
梅村 麻由子さん
(25歳)

- ★南波多町笠椎
- ★うお座・A型



★お仕事は 『Kani-Kanji』(東八谷)で働いて3年半になります。去年10月に、幼いころからの夢であったスライストデビューしました。まだまだ勉強の毎日ですが、自分のカッターで一人でも多くのお客さまを笑顔にしたいですね。(^ ^)

★休日は 映画が好きなので、もっぱら映画鑑賞かな。♪(ホラー以外の...)

★将来の夢 いろんな勉強や経験を積んで、将来は自分の店を持てたらいいですね。❤️皆さん、ぜひアットホームな店『Kani Kanji』に来ててくださいね。❤️

わが家の

アルバム

りんたろう
浦川凜太郎 くん (11か月)

- ★としのぶ ひろみ
- ★俊信・啓実さんの三男
- ★東山代町長浜

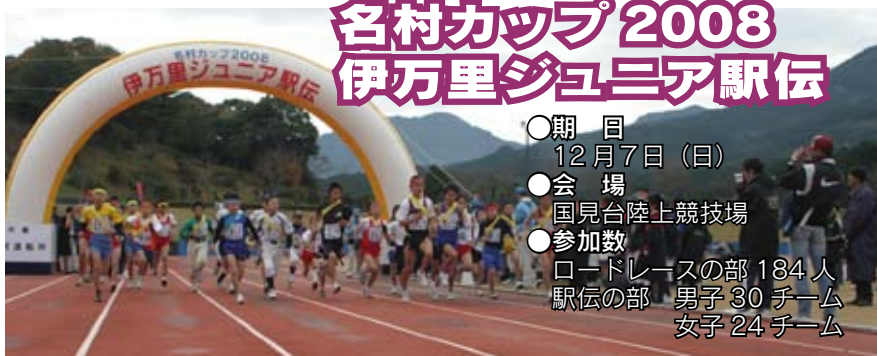


おかあさんからひとこへ

いつもお手伝いしてくれる凜くん。❤️これからは兄弟仲良くそして、優しく・強く・たくましい男の子になってね。♪



僕はサッカーと野球が大好き！思いっきり遊んだ後、お父さんの『とっちゃんのお台所』特製めんたいパスタはやめられませんが、宇宙一おいしいんだよ。❤️食べた後は、しっかりとお手伝いしてるんだ。(^ ^)



名村カップ2008 伊万里ジュニア駅伝

- 期 日 12月7日(日)
- 会 場 国見台陸上競技場
- 参加数
ロードレースの部 184人
駅伝の部 男子 30チーム
女子 24チーム

男子ロードレース (2* ₀)			
順位	氏名	所属	タイム
①	竹下 卓	伊万里JAC	7:37
②	片岡 和貴	伊万里三香クラブ	7:41
③	犬塚 海洋	ブラックリバー	7:45
男子駅伝 市内の部 (10* ₀)			
順位	チーム名	タイム	
①	伊万里三香クラブ	35:35	
②	伊万里JAC	36:49	
③	山代東小学校陸上部A	38:41	
区間賞			
区 間	氏名	所属	タイム
1区 (2.0* ₀)	田中 大将	伊万里JAC	6:40
2区 (1.6* ₀)	片岡涼太郎	伊万里三香クラブ	5:29
3区 (1.6* ₀)	岸本 響平	北波多IRC	5:42
4区 (1.6* ₀)	谷崎 瑠耶	北波多IRC	5:38
5区 (1.6* ₀)	梅村 俊海	伊万里三香クラブ	5:53
6区 (1.6* ₀)	中野航士朗	伊万里三香クラブ	5:44

女子ロードレース (2* ₀)			
順位	氏名	所属	タイム
①	寺田 吏良	伊万里三香クラブ	8:29
②	川原真美子	伊万里JAC	8:37
③	馬場 早紀	大草野少年野球	8:39
女子駅伝の部 (5.9* ₀)			
順位	チーム名	タイム	
①	北波多IRC	24:28	
②	大坪ジュニアバレーボールクラブA	24:29	
③	福富ランナースA	24:34	
区間賞			
区 間	氏名	所属	タイム
1区 (1.5* ₀)	小嶋 紅音	伊万里JAC	5:45
2区 (1.1* ₀)	永松 明莉	福富ランナースA	4:16
3区 (1.1* ₀)	小島 明香	伊万里JAC	4:21
4区 (1.1* ₀)	小川美和	伊万里三香クラブ	4:38
5区 (1.1* ₀)	徳田亜梨沙	大坪ジュニアバレーボールクラブA	4:24

1月の町民スポーツ

- 1日(木)
 - 新春歩こう・走ろう会
8時開会 牧島地区内
 - 東山代新春走ろう歩こう会
8時開会 東山代町内
 - 新春走り初め
9時開会 大川内町内
- 25日(日)
 - 二里町民卓球大会
8時30分開会 国見台体育館
- 2月1日(日)
 - 大坪地区ラージボール卓球大会
9時開会 大坪公民館
 - 山代町子ども会卓球大会
8時30分開会 山代公民館

1月の市民スポーツ

- 10日(土)、11日(日)
 - 伊万里ニューイヤヤー杯
少年サッカー大会
9時開会 国見台陸上競技場ほか
- 11日(日)
 - 新春古伊万里ロードレース大会
10時15分スタート 駅前通商店街
- 18日(日)、24日(土)
 - 小学生ミニバスケットボール大会
9時開会 国見台体育館ほか
- 2月1日(日)
 - 東西松浦駅伝大会
10時スタート 有田町～唐津市

第23回佐賀県学童オリンピック サッカー競技大会

大坪少年SC
2連続ベスト4入り



県学童オリンピックで第3位の大坪少年SCイレブン

- ◆期 日 11月30日(日) 県陸上競技場
- ◆準決勝 大坪少年SC 1-2 肥前FC
- ◆参加チーム 72チーム

12月14日、伊万里市公式野球審判協会が、伊万里高校出身で現役プロ野球パ・リーグ審判部指導員の藤本典征さんから4人を招いて「公式野球審判協会研修会」を開きました。この日、国見台野球場で行われた研修会には、市内外のアマチュア審判員35人が参加。姿勢や位置取り、ジャッジの「間」などプロのジャッジテクニクを学びました。参加者たちは、現役プロの審判のアドバイスを熱心に聞き入っていました。



藤本典征さん(中央)の指導を熱心に聞く参加者たち

現役プロ野球審判員が伊万里に
プロのジャッジテクニクを伝授



平成20年度 市体育協会 体育功労賞 スポーツ賞 県民体育大会功労賞

市のスポーツ振興に顕著な功績があった人に贈る『体育功労賞・スポーツ賞・県民体育大会功労賞』の表彰式が11月30日、市役所でありました。受賞した皆さんは次のとおりです。
(順不同、敬称略)

《体育功労賞》

- ◇吉武 幾二郎 (山代町・市バスケットボール協会)
- ◇小島 利津 (黒川町・市太極拳連盟)
- ◇太田 明二 (新天町・市水泳協会)
- ◇樋渡 伊助 (南波多町・南波多町体育協会)
- ◇吉武 正美 (黒川町・市陸上競技協会)

《スポーツ賞》

- ◇酒谷 恵美 (北九州市立大1年・波多津町)
全日本学生弓道選手権大会 女子個人戦近の大
会 優勝
- ◇古場 春香 (伊万里中3年・新天町)
西日本令別選手権水泳大会 (13~14歳
800m自由形) 第3位 9分35秒20
- ◇岩橋 望 (牛津高3年・松浦町)
全国高等学校総合体育大会 なぎなた競技団体
第3位 (次鋒)
- ◇吉富 桃子 (鳳凰高3年・伊万里町)
全日本高等学校女子サッカー選手権大会 準優勝
- ◇中川 郁哉 (伊万里高3年・新天町)
全国高等学校陸上競技対抗選手権大会
男子200m 第7位 22秒15
- ◇伊万里高等学校弓道部男子Aチーム
全九州高等学校弓道競技大会 第3位
- ◇伊万里高等学校弓道部女子Aチーム
佐賀県高等学校総合体育大会弓道競技 団体優勝
- ◇伊万里中学校空手道部
佐賀県中学校総合体育大会 空手道競技 団体
組手競技 優勝
- ◇伊万里商業高等学校男子ホッケー部
全九州高等学校ホッケー競技大会兼全国高等学校
総合体育大会ホッケー競技九州地区予選会 第2位
- ◇敬徳高等学校男子卓球部
佐賀県高等学校総合体育大会卓球競技 団体優勝

《県民体育大会功労賞》

- ◇仁部 智之 (脇田町)陸上 100m 1位 11秒4
- ◇尾崎 隆之 (脇田町)陸上 砲丸投げ 1位 12m87
- ◇吉崎 雅樹 (大坪町)陸上 走り幅跳 1位 6m12
- ◇古賀 慶彦 (黒川町)陸上 1500m 1位 4分8秒6
- ◇北村 弘樹 (新天町)陸上 5000m 1位 15分35秒5
- ◇灰崎 興太 (黒川町)男子背泳ぎ 1位 27秒47
- ◇迫田 拓哉 (脇田町)男子平泳ぎ 1位 31秒42
- ◇伊藤 希望 (新天町)
女子背泳ぎ 1位 15秒90
女子バタフライ 1位 14秒12
- ◇陸上一般男子4×100m リレー
1位 (弘川・山崎・仁部・岡本) 48秒0
- ◇陸上一般女子4×100m リレー
1位 (中尾・原田・木佐貫・前田) 50秒8
- ◇陸上競技一般男子 市の部 優勝
- ◇ソフトボール一般男子 B パート優勝
- ◇テニス一般女子 一般女子の部 優勝

《県民体育大会功労賞特別賞》

- ◇陸上競技一般男子 市の部 10年連続優勝



9区の南波多選果場を再スタートする選手

また、当日は晴天に恵まれ、沿道からはたくさん
の応援が選手たちへ送
られ、30回目の出場とな
った佐々木隆司選手(黒
川町)の力走や、兄から
弟への兄弟たすきリレー
などもあり大いに盛り上
がりました。

市内13地区の代表選手たち
が、12区間60・3キロで健脚を
競う『第55回伊万里市内一周
駅伝競走大会』が、11月30日
に行われました。

第55回市内一周駅伝競走大会 立花町が念願の初優勝!

大会は、7連覇中の二里町
の連覇更新なるかが注目され
ましたが、今年は序盤より混
戦模様。再スタートの度に、
上位3チームが入れ替わるデ
ッドヒートが繰り返される
ました。この接戦を制
したのは立花町で、念願
の初優勝を飾りました。



区間賞男! 立花町の北村弘樹選手(5区)



兄弟でタスキをつないだ
牧島の2区・相良信太郎
選手(左)と3区・相
良祐次郎選手(右)



30回目出場記念! 黒
川町の佐々木隆司選手
(10区)

大会成績

総合順位	町名	タイム	区間賞	氏名	タイム
優勝	立花	3:31:06	1区(3.3キロ)	齊藤勝巳(大坪)	11:28
2位	山代	3:31:31	2区(4.6キロ)	山口剛(山代)	16:12
3位	大坪	3:32:58	3区(5.1キロ)	松尾茂信(立花)	17:56
4位	黒川	3:36:26	4区(1.9キロ)	金子真美(二里)	06:56
5位	二里	3:40:26	5区(6.0キロ)	北村弘樹(立花)	19:44★
6位	東山代	3:41:32	6区(6.6キロ)	牧瀬光之(二里) 高柳賢一(山代)	23:15
7位	松浦	3:46:47	7区(4.8キロ)	百田勝洋(立花)	17:20
8位	伊万里	3:47:21	8区(7.8キロ)	永益邦弘(二里)	25:15
9位	波多津	3:50:07	9区(7.1キロ)	平山貴裕(大川)	22:13
10位	大川	3:51:20	10区(5.6キロ)	関真志(松浦)	18:39
11位	南波多	3:54:50	11区(4.9キロ)	松本千弘(波多津)	16:32★
12位	牧島	3:59:52	12区(2.6キロ)	丸田信一郎(大坪)	08:32★
13位	大川内	4:00:21	躍進賞	松浦(前大会より11分39秒短縮)	

(★は区間新)

水道の冬はたくは お済みですか？



- **水道管の凍結を防ぐには**
水道管に保温チューブ、布、縄を巻いて、その上をビニールなどで保護してください。古くなったチューブなどは、取り替えてください
- **管が凍って水が出ないとき**
水道管にタオルか布をかぶせ、その上からぬるま湯をかけて解かしてください
- **水道管が破裂したとき**
元栓を閉めて、破裂した個所に布やテープを巻き付けた後で、市水道部または近くの市指定水道工事店までご連絡ください
- **問合せ先** 水道部 (☎☎☎5400)
- **指定工事店についての問合せ先**
伊万里市管工事協同組合 (☎☎5333)

- **日 時** 1月16日(金) 午後1時～3時
- **会 場** 伊万里市役所別館 第9会議室
- ※予約制です。前日までに電話で申し込んでください
- **申込・問合せ先**
佐賀県母子寡婦福祉連合会 (☎0952240064) (FAX)0952240293

ひとり親家庭などのための巡回法律相談

弁護士が、ひとり親家庭など（母子・父子家庭、寡婦）を対象に生活上の問題について相談に応じます。

お知らせ

二里公民館で無料人権相談

- 人権・相続・不動産・借地借家・金銭貸借・家庭内のもめごとなどさまざまな問題について、無料で相談に応じます。
- **期 日** 1月21日(水) 午前10時～午後3時
 - **会 場** 二里公民館
 - **担 当** 人権擁護委員金子幹夫氏
 - **問合せ先** 佐賀地方務局 伊万里支局 (☎☎2492)

母子・寡婦家庭への修学資金等の貸付

母子・寡婦家庭で扶養する子どもの高校、大学などへの進学を支援するため、修学資金

金や就学支度金の貸付を受け付けます。

- **申し込み** 申し込みの際には、母子ともに面接が必要ですので、事前に日時の予約をしてください。なお、他の奨学金などとの重複や、市税に滞納がある場合は、貸付を受けることはできません。また、その他の資金についても随時受け付けていますのでご相談ください。
- **受付期間**
▽修学資金・就学支度資金（平成21年度入学者）
1月5日(月)～2月27日(金)
- ▽その他の資金 随時受付
- **受付日時** 市役所開庁日の水曜日を除く午前10時から午後3時まで

子育て支援センターに遊びにきませんか

子育てに関する悩みや相談を受け付けています。ひとりで悩まずにお気軽にご相談ください。

- ① **わくわく広場（親子遊びの広場）（申込不要）**
就園前の乳幼児とその保護者
※1月5日(月)からスタートします。出入りは自由です。お気軽にお越しください。
日 時 毎週月・火・木・金曜日 開催 午前10時～午後3時
- ② **お誕生会（要申込）**
1月生まれの乳幼児とその保護者
日 時 1月28日(水) 午前11時～11時45分
- ◆ **開催場所・申込・問合せ先**
子育て支援センターぼっぼ (☎☎5197)



特別慰労品の請求をされていない皆さんへ

いわゆる恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の『本人』にあらためて『特別慰労品』が贈呈されています。請求期限の3月31日が迫っています。該当の人で、まだ請求されていない人は福祉課社会福祉係までお越しください。

- **問合せ先** 福祉課社会福祉係 (☎☎☎2156)

- **申込・問合せ先**
福祉課子育て支援室 (☎☎☎2183)

成人式衣裳展示会開催

FURISODE STYLE

ABCで決めるスタイリッシュな成人式

日時 / 2009年1月31日(土)～2月7日(土)
10:00～17:00

会場 / ロイヤルチェスター伊万里

※平成元年4月～平成2年3月生まれの対象のイベントです。

Alpha STUDIO SALON
Alpha Cubic
アルファブレンド・キュービック
〒848-0041
佐賀県伊万里市新天町字中島 472-8
電話 0955-22-2105



参加者募集!

「畑の中のレストラン」
第50回記念

食のまちづくりフォーラム同日開催!!

- 開催日 2月1日(日)
- 内容

①豆腐と味噌づくりに挑戦!

午前9時30分~11時30分

▷募集人数および場所

豆腐づくり・味噌づくり各20人
(伊万里公民館)

②伊万里自慢料理バイキング♪

午前11時45分~午後12時45分

▷募集人数および場所

100人程度
(市民センター文化ギャラリー)

※いずれも事前申し込みが必要で

※応募者多数の場合は抽選します

- 参加費 1,000円(当日徴収)
- 申込期限 1月21日(水)
- 申込・問合せ先
- 農業振興課 (☎ ☎2557)
- (FAX ☎2474)
- メール nougyoushinkou@city.imari.lg.jp

●期日 1月11日(日)
《七福神パレード》
▽時間
午前11時15分~11時50分
▽コース
玉屋西口~いすい通り~仲町観音通り~本町名店街

参加しませんか
エコクッキング

私たちの暮らしに欠かせない『食事』は生産から買い物、調理、片づけまで多くのエネルギーを使っています。実際

知的障害者更生
相談所の巡回相談

●対象者 18歳以上の知的障害者およびその家族など
●日時 1月20日(火)



新春恒例!
伊万里えびす祭!

駅前商店街~本町名店街
《抽選会》
①がBUYさがん運動公開抽選会
▽時間 正午~午後12時15分
▽福運抽選会
▽時間 午後12時15分~3時
▽会場 ①・②ともに本町名店街(旧親和銀行前広場)
※おでん(有料)、振舞酒も準備しています
※福運券(1枚500円)は、エルトウン伊万里の各店で求めください
●問合せ 伊万里えびす祭実行委員会(☎ ☎7200)

に地元産食材を使って楽しく省エネ調理法を学びませんか。
●日時 2月14日(土)
午前10時~午後2時
●会場 立花公民館
●参加料 無料
●定員 25人(先着順)
※定員になり次第締め切ります
●申込締切 1月23日(金)
●申込・問合せ先 環境課生活環境係(☎ ☎2144)

始めませんか
太極拳

●期日 2月3日~27日の毎週火・金曜日(全8回)
●時間 午後7時~8時
●会場 市民センター
●参加料 1,000円
(スポーツ傷害保険料を含む)
●定員 30人
●申込期限 1月30日(金)
●申込・問合せ先 市民センター(☎ ☎3911)



佐賀県のタクシーが禁煙となります

- ◆全面禁煙の実施日 1月20日(火)~
- ◆問合せ先 (社)佐賀県バス・タクシー協会 (☎ 0952 ☎2341)

しんきんの教育プラン

春一番

大切なお客様の教育資金。「春一番」がしっかりサポート!!

超低金利 2.05%



あなたの街のパートナー
伊万里信用金庫
http://www.imarishinkin.co.jp/

ご利用いただける方

- お申込時の年齢が20歳以上の方。
- 安定継続した収入がある方。
- 社団法人しんきん保証基金の保証が得られる方。
- 融資金額 500万円以内(1万円単位)
- 融資期間 最長10年(据置期間4年7ヶ月含む)
- 保証人 不要です。
- 保証会社 社団法人しんきん保証基金
- 返済方法 《ご返済の目安》お借入額100万円・元利均等返済の場合(年利2.05%にて算出)

ご利用金額	36回(3年)	48回(4回)	60回(5年)	96回(8年)	120回(10年)
100万円	28,664円	21,716円	17,549円	11,303円	9,223円
保証料	15,000円	20,000円	25,100円	40,900円	51,800円

※返済日・ボーナス月等の条件次第で返済額は若干異なります。 ※店頭にて返済額の試算を受けております。 ※審査結果によっては、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ぼしゅつ

『やすらぎ斎苑』の 場長を募集します

●職種・募集人員

火葬場長（非常勤嘱託） 1人

●職務内容

火葬場施設、火葬業務の管理監督および予算の執行など火葬場運営業務

●任用期間

4月1日から3年程度

●応募期間

1月5日（月）～1月30日（金）

●応募資格

平成21年1月4日申請分から（新規・更新・再交付）運転免許証がICカード化されます

- ◎本籍欄は空欄となります
- ◎各種手続きの手数料が変わります
- ◎ICチップ（半導体集積回路）が内蔵されるため、少し厚くなります
- ◎各種手続きには暗証番号が必要です



●問合せ先 伊万里警察署（☎23144）

知っ得！納得！ メタボ講座を開催します

メタボリックシンドロームの予防に向け、あなたの食生活を改善するため管理栄養士が応援します。市民の皆さん、知っ得！納得！のメタボ講座を受講してみませんか。



●対象

メタボリックシンドロームの予防に関心を持つ男性およびご家族 20人

※原則として全5回参加できる人

●開催日・講座内容

下表のとおり（午前9時30分～正午）

※講座期間中、個別支援も行います

●開催場所 市民センター（2階・調理室）

●参加費 2,000円
（5回分の材料費・資料代を含みます）

●申込期限 1月30日（金）

●申込・問合せ先 佐賀県栄養士会
（☎09522218）
（FAX09525249）

開催日	講座内容	詳細
2月7日（土）	メタボを知ろう	調理実習など
2月21日（土）	食事バランスガイドで食をマスター	調理実習
2月28日（土）	こまめに体動かし気分爽快	調理実習
3月7日（土）	肥満解消！お助け野菜	調理実習
3月14日（土）	いいこと続けて！メタボにさようなら	全体会

水道施設監視業務等 受託者を募集します

●業務内容・募集人員

▽波多津簡易水道施設運転監視など 2人

▽長浜浄水場運転監視 1人

●委託期間

4月1日～平成22年3月31日

※業務成績が優秀な場合は契約を更新することがあります

▽伊万里・有田地区衛生組合

（☎237170）

▽伊万里市環境課生活環境係

（☎232144）

▽有田町住民環境課（環境担当）

（☎462734）

●応募資格

昭和24年4月2日から昭和34年4月1日までに生まれた人

※波多津簡易水道施設運転監視などについては、波多津町在住の人に限りです

●応募方法 市水道部に備え付けの業務受託者募集仕様書を閲覧、了承のうえ、履歴書1通を提出してください

●応募期間

1月6日（火）～1月22日（木）

●面接日（予定）

2月1日（日）

●申込・問合せ先

水道部管理課（☎235400）



公式WEB&SNS

<http://www.muchu.mobi>

お得な情報が満載です！
お気軽にアクセスしてください。

広告も随時募集しています。
お気軽にお問い合わせ下さい。

■ 広告掲載のお申し込み・お問い合わせは

〔夢CHU!編集部〕株式会社三光

〒848-0022 佐賀県伊万里市大坪町乙4161-1

☎0955-23-5808

広告

いまりに夢CHU! 006

1月1日 元旦発行

今回は
初売り情報と
冬のあったか料理を
特集しています。



1月の行事

市民センター ☎②3911

17日(土) 10時開演 無料
シンポジウム『ツルたちと暮らそう』

18日(日) 13時開演 無料
女と男きらめきフォーラム

24日(土) 14時開演
前売 大人1000円 子ども500円
伊万里市国際交流協会20周年記念
太極拳演武と映画『鳳凰〜わが愛〜』

25日(日) 12時30分開演 無料
伊万里市ふれあい(障害者)文化祭

市民会館 ☎②7105

11日(日) 14時開演 関係者
伊万里市成人式

17日(土) 17時30分開演
スポーツ・フェスタ in 伊万里

21日(水) 19時開演 関係者
いまり浪漫大学 第4回講座
山本コウタロー・トーク&ライブ

市民図書館 ☎③4646

★長谷川義史さん講演会(読書フェスティバル in SAGA)

1月10日(土) 14時~15時30分
図書館ホール

★読み語りボランティア研修会(読書フェスティバル in SAGA) ~富原美智子さんを迎えて~

1月17日(土) 10時30分~正午
図書館ホール

★長谷川 集平さん講演会

1月19日(月) 14時15分~15時5分
東陵中学校(申込・問合せ先 市民図書館)

★新春親子上映会

『スプーンおばさん』(100分)

1月11日(日) 14時30分~16時10分

★1月の休館日 22日(館内整理日)

1日~3日、5日、12日、19日、26日

1月の市民相談

■会場：市役所1階市民相談コーナー

■時間：10時~15時 無料・秘密厳守

- | | |
|-----------------|---------------|
| ① 法律相談第2・4回 | 14日・28日(弁護士) |
| ② 暮らしのトラブル相談第1回 | 8日・2月5日(司法書士) |
| ③ 暮らしの知恵相談第3回 | 15日(公証人) |
| ④ 行政相談第3回 | 16日 |
| ⑤ 人権相談第1・3回 | 6日・20日 |
| ⑥ 消費生活相談 毎週月水金 | ※祝日を除く |

※①・②・③は、市民サービス係まで予約してください

●社会保険相談 会場：1階面接室(市民ロビー前)

毎週金曜日 9時30分~15時

●健康相談 会場：市民ロビー

毎月第1火曜日 13時30分~15時

●身障者相談 会場：市民ロビー

毎月第4月曜日 10時~15時



還付詐欺に注意してください!

伊万里市役所の職員をかたって、医療費、年金、税金など「払いすぎている分を返還する」という電話があつています。手口としては携帯電話を持ってATM(現金自動受払機)に誘導し、操作させ現金を相手口座に振り込ませるといふものです。

◆被害防止のポイント

- ① 還付の場合には、官公庁がATMに誘導することや携帯電話を持っていくよう指示することはありません
- ② 官公庁などからの振込みを要求する場合は、いったん電話を切り、必ず事実確認をしましょう

情報広報課市民サービス係 ☎③2136

家庭で
できる!

今月の省エネと 地球温暖化防止対策

■問合せ先 環境課生活環境係
☎③2144



こたつ布団は上掛けと敷布団で『ぬくもりをサンドイッチ』

こたつ布団に上掛けしか使用しなかった場合と、上掛けと敷布団をあわせて使用した場合を比べると(1日に5時間使用した場合)

年間で電気 32.48 kWh の省エネ、二酸化炭素 13.3 kg の削減につながります

また設定温度を「強」から「中」にした場合

年間で電気 48.95 kWh の省エネ、二酸化炭素 20.1 kg の削減につながります

■参考：省エネルギーセンターのホームページ <http://www.eccj.or.jp/>

広告

エコ印刷始めました。現像薬品を使用せず、高精細な品質の上、環境に配慮した水なし印刷への取り組みをしています。

環境にやさしい点

- (1) 水なし印刷では、湿し水関連の廃液を一切排出せず、作業環境も改善。
- (2) 版の作成行程においても現像液を使用しない為、非常にクリーン。
- (3) 立上りの早さから換紙を大幅に減らし、産業廃棄物の削減が可能。

伊万里の企業を応援します。お気軽にご相談ください。

リーフレット・ポスター・チラシなど低価格、高品質で応援します。
PRポスター B/2判 1枚からでも承ります。

☎0955-23-5808

y-nishida@sanko-jpn.com

担当
西田

株式会社 三光

〒848-0022 佐賀県伊万里市大坪町乙4161-1

「輝けイマリフェスタ」開催中！

市街地のにぎわいを演出するため、市内企業約300社の協力を得て、伊万里商工会議所青年部により伊万里駅前周辺の街路樹が約3万個のイルミネーションで彩られています。

今回で6回目となる『輝けイマリフェスタ』は市街地の新たなウインタースポットとして

2月15日まで（午後5時～11時）、幻想的な光の空間をかもし出しています。

特に今回は、2年ぶりに高さ約5層のクリスマスツリーが復活し、伊万里駅前一帯は、青や白、ピンクといった色とりどりの光が織りなす『シンフォニー』が楽しめます。

イルミネーション点灯式が開催された11月22日は、伊万里少年少女合唱団と伊万里小学校コーラス部による合唱などがあり、会場に集まった人たちは、幻想的な光の中、澄んだ歌声にうっとり耳を傾けていました。



駅周辺のイルミネーション



緊張の点灯の瞬間！



キラッ★



伊万里小コーラス部♪



伊万里少年少女合唱団♪



2年ぶりのクリスマスツリー♪

「火の粉と威勢のいい掛け声が飛び交う」取り追うまつり」二里町大里

師走の最初の卯の日の前日にあたる12月3日、二里町大里の神原八幡宮で『取り追うまつり』がありました。

これは、松明を打ち飛び散る火の粉や煙が舞う中で『御供さん』と呼ばれるもち米の握り飯を奪い合う珍しい祭りです。五穀豊穣と無病息災を祈る大里地区の師走の伝統行事です。この祭りは、南北朝時代、足利氏に敗れた肥後（熊本県）の豪族・菊池武重がこの地に逃れ、再興を期して火をも恐れない若者を訓練したのが始まりとされています。



激しい火の攻防



『御供さん』をめぐる争い

守り手は、燃えさかる松明の炎を打ち付け、火の粉を浴びせて応戦。攻め手は、手にした櫛で火の粉を振り払いながら、激しい攻防が続きます。戦いが終わるとザルが開けられます。

この日、市内外から訪れた見物客は、冷たい雨が降る中、火の粉と威勢のいい掛け声が飛び交う激しい戦いを前に大興奮。ザルの中の833個の御供さんは、1年の無病息災の縁起物として見物客に配られました。

編集室から



皆さん、あけましておめでとうございます。昨年も『広報伊万里』をご愛読いただき、ありがとうございました。また、取材時にはたくさんの方から温かいお言葉をいただきました。感謝しています。今年も『丑』という字は、手の指を曲げて物を握る様子を表した象形文字が語源。『つかむ、からむ』という意味があり、芽が種子の中で伸びきらない状態を表しているそうです。『紐』にその意味がうかがえますね。早いもので、この春からは広報2年生。まだまだ私は芽が種子の中でどっしりと構えて、毎月待ち遠しくなるような広報を提供できるように、一意専心頑張っていきますので、よろしくお願ひします。皆さんにとって、いろんな道が開け、才能の花が開く最高の丑年になることを心から願っています。（遅咲きの英）

人のうごき

平成20年12月1日現在		
●人口	58,400人	(-12)
●男	27,868人	(+10)
●女	30,532人	(-22)
●世帯	21,717世帯	(+12)
	()	は前月比

広報伊万里 2009-1

■発行日／平成21年1月1日
 ■発行編集／伊万里市情報広報課広報係
 (0955)23-4313 (ダイヤルイン)
 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
 ■伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
 ■印刷／株式会社三光